

■山本達雄 銀行家、政治家。日銀を改革し、財界初の蔵相になった。  
やまもとたつお  
松下村塾・・1856= 豊後国臼杵藩士山本確の次男に生まれる。

桜田門外変・1860= 4歳：

薩摩藩士密航1865= 9歳：  
文武に秀で、

明治維新・・1868=12歳：宗家の養嗣子となるが、

実家・養家とも貧しく、内職で家計を支えるも、  
廃藩置県・・1871=15歳：廃藩置県が追い討ちとなり、

明治6年政変 1873=17歳：  
佐賀の乱・・1874=18歳：大阪に出、

西南戦争・・1877=21歳：さらに上京して、働きながら、慶應義塾に入学したが、  
大久保暗殺・1878=22歳：1年で中退して{三菱商業学校}に学ぶも、学資続かず度々中断、

卒業後、大阪府立商法講習所の教師になると、頭角を現して教頭となり、  
明治14年政変1881=25歳：所長代理となる。

岩倉具視没・1883=27歳：慶應義塾出身で同郷の莊田平五郎の推薦で、{郵便汽船三菱会社}に入る。

川田小一郎に重用されて昇進は早く、

帝国憲法発布1889=33歳：  
帝国議会始・1890=34歳：\*総裁になっていた川田の要請で、日本銀行に入り、要職につき、

大本教・・・1892=36歳：  
郡司千島探検1893=37歳：支配役、

日清戦争始・1894=38歳：  
日清戦争終・1895=39歳：横浜正金銀行の取締役に送りこまれ、  
白馬会・・・1896=40歳：ロンドンに出張して金本位制度実施に参画し、  
八幡製鉄始・1897=41歳：現地滞在中に、理事に推され、  
子規句歌革新1898=42歳：\*総裁岩崎弥之助が辞任すると、帰國を命じられ、総裁となる。日銀の主体性を強調し、自説も強く、  
Bushidou・・1899=43歳：理事・局長・支店長の大半が辞任するという前代未聞の人事のつまずきを引き起すが、  
伊藤博文・山県有朋らの支持を得て、

田中正造直訴1901=45歳：  
任期一杯まで務めて、  
日比谷公園・1903=47歳：辞任。貴族院議員に勅選され、

日露戦争終・1905=49歳：

日露戦争>後の財政経済の困難に対処すべく、

伊藤博文暗殺1909=53歳：日本勧業銀行総裁に就任、  
韓国併合・・1910=54歳：  
大逆事件判決1911=55歳：\*第2次西園寺内閣に要請され財界初の蔵相となり、陸海軍の軍備充実計画の中止など財政緊縮を図るが、  
明治天皇没・1912=56歳：軍部と衝突して内閣総辞職、  
大正政変・・1913=57歳：第1次山本内閣の農商務相となり、高橋是清蔵相に協力して財政再建に当るが、シーメンス事件で挫折。

この間、正式に政友会入党し、

本格政党内閣1918=62歳：原内閣の農商務相を経て、  
ベリナ条約・1919=63歳：  
大暴落・・・1920=64歳：男爵。高橋内閣の農商務相となつたが、  
原敬首相暗殺1921=65歳：

高橋と対立するようになって、床次竹二郎に接近、

護憲三派圧勝1924=68歳：政友本党を組織し、

金融恐慌・・1927=71歳：立憲民政黨の最高顧問となった。  
共産党事件・1928=72歳：

満州事変・・1931=75歳：

国際連盟脱退1933=77歳：\*五・一五事件>後に成立した斎藤内閣の内相となるが、政治的発言力は次第に失われ、

日中戦争始・1937=81歳：  
新憲法施行・1947=91歳：没した。